

「新人目線」の用語解説

語句よみ

第180号



今回のテーマ **経済成長のけん引役として期待される「一帯一路」**

今年5月、一帯一路構想をテーマにした初の国際会議が開催されました。沿線諸国は70カ国に及び、インフラ投資などを通じて、広範な地域の経済発展へ寄与することが期待されています。今回は、一帯一路とシルクロード基金について調べてみました。

日興アセットマネジメントの新人。お客様に有益な情報をお伝えすべく、投信や経済について勉強中。

1. 一帯一路

「一帯一路」構想とは、中国と欧州を陸路および海路で結んだ広域経済圏を形成する構想のことで、2013年に中国の習近平国家主席が提唱しました。陸路で中国から中央アジアやロシアを経て欧州へ向かう「一帯」(シルクロード経済帯)と、南シナ海からインド洋、地中海を経て欧州へ向かう「一路」(21世紀海上シルクロード)から成ります。沿線諸国は約70カ国に上り、世界の人口の半分以上、GDP(国内総生産)の約3割を占める巨大な経済圏となります。

中国は一帯一路の基本方針の中で、①政策協調(マクロ政策に関する政府間の交流促進など)、②施設の連結(インフラの相互連結、大陸間海底光ケーブルの建設など)、③貿易の円滑化(通関コスト削減、投資障壁の撤廃など)、④資金の融通(金融協力強化など)、⑤人々の相互理解(相互の留学生増加、観光・科学技術協力など)の5分野で沿線諸国との協力を強化する意向を示しています。

中国は、こうした連携を通じて、対外経済関係の強化や中国国内の地域振興などを目指す方針です。さらに、中国が一帯一路構想を推進する背景には、鉄鋼業などにおける過剰生産能力の有効活用や中東・中央アジアのエネルギー資源国との関係強化、世界

ステップアップ

中国が進める国家プロジェクトとして、2017年4月に発表された「雄安新区」があります。これは、中国北部の河北省に、テクノロジー産業の集積などを目的とした新たな特区を開発する構想です。深セン経済特区や上海浦東新区に並ぶ巨大プロジェクトとして注目されています。



(次のページへ続きます)

□当資料は、日興アセットマネジメントが経済一般・関連用語についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。□投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

での人民元取引の拡大、世界経済における存在感の向上など、様々な狙いがあるとみられます。

今年5月に開催された一帯一路の国際会議に先立ち、中国は、インドネシアの高速鉄道プロジェクトへの融資や、カンボジアとのインフラ施設分野での協力強化など、沿線諸国の政府や国際機関と、インフラ整備をはじめとする様々なプロジェクトへの協力で合意するなど、経済協力の具体的な進展がみられます。地政学的な見地から中国の影響が高まることへの警戒感や採算の合わないプロジェクトの増加などを懸念する見方もあるものの、沿線諸国のインフラ整備や貿易の拡大などを通じて、一帯一路構想は、中国および沿線諸国の経済発展に寄与すると期待されています。

2. シルクロード基金

一帯一路構想を資金面で支える機関として、シルクロード基金があります。同基金は、複数国の出資で設立されたAIIB(アジアインフラ投資銀行)とは異なり、中国の外貨準備や政府系金融機関などの資金を元手に中国が単独で出資している機関で、一帯一路構想の優先事項であるインフラ整備などへの資金供給を目的に設立されました。

アジアをはじめとする途上国には膨大なインフラ需要があるとみられ、ADB(アジア開発銀行)によれば、2016年から2030年の間に、累計で26兆米ドルものインフラ需要がアジアで発生すると試算されています。世界銀行やADBなど従来の国際開発金融機関だけでは十分な資金を供給することは難しく、一帯一路構想の進展とともに、シルクロード基金やAIIBの存在感は、今後高まっていくとみられます。

なお、シルクロード基金設立の際、当初資本金の半分以上を外貨準備から拠出したことから、中国の外貨準備高の減少が持続可能性の観点で懸念されています。しかし、習近平国家主席は一帯一路の国際会議において、同基金への1,000億元の追加出資や、政府系金融機関に一帯一路向けの専門融資枠を設定するなど、インフラ整備を加速させる方針を示しました。一帯一路構想を支える機関としてはAIIBに注目が集まっていますが、同基金は中国の独自の政策判断で投資先を決められ、中国が目指す一帯一路の方向性や狙いなどがより強く表れることから、一帯一路の動向とともに、今後のシルクロード基金の動きにも注目が集まります。

一帯一路の国際会議には、約130か国もの国から首脳や代表団が派遣されるなど、世界各国の関心の高さが伺えます。今後の一帯一路構想の動向から目が離せませんね。

ステップアップ

シルクロード基金とともに一帯一路を資金面で支えているAIIBは今年、世界の主要な格付会社から、世界銀行やADBと同等の最高格付を取得しました。自己資本の厚さや流動性の高さ、資金管理の厳格さなどが評価されたとみられます。これにより、低金利での資金調達が可能となることから、さらなる融資拡大が期待されます。



facebook twitter で、経済、投資の最新情報をお届けしています。

□当資料は、日興アセットマネジメントが経済一般・関連用語についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。□投資信託は、価値のある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。